

120 採算性に非常に優れた小型木質バイオマス発電装置の開発

取組主体【掲載年】	法人番号	事業者の種類【業種】	実施地域
株式会社 ZE エナジー 【平成 27 年】	9010501030461	その他防災関連事業者 【製造業】	東京都
<ul style="list-style-type: none"> ● 株式会社 ZE エナジーでは、小型バイオマス発電事業を林業者との協働事業や地域密着型事業として進めている。 ● 従来の木質バイオマス発電では、燃焼蒸気タービン方式を採用することが多く、発電効率の面から 5 MW/h 以上の規模が必要とされていた。そのような中、同社が平成 26 年 3 月に開発したタールがほぼ発生しない小型木質バイオマスガス発電装置を用いることで、2 MW/h 未満でも現在の固定価格買取制度（FIT）で採算の取れる発電ビジネスを行うことが可能となった。同社の装置では、小型であっても必要とする燃料が少ないこと、燃料の輸送コストも少ないこと等から、従来方式と比べて採算性が優れており、平成 27 年 4 月で 2 MW/h 未満の買取価格が 32 円/kWh から 40 円/kWh に上がりさらに採算性が良いビジネスとなっている。 ● ビニールハウスや植物工場を併設し、排熱と CO2 を供給するトリジェネレーションタイプや、収益の一部を林業活性化や地方創生に利用するモデルも計画されており、これらの取組が進捗することにより森林整備、ひいては防災・減災に直結するものと同社では考えている。 ● 平成 28 年には長野県内において、それぞれ発電出力 360kw/h、1,900kw/h（+熱利用 3,800kw/h）の 2 発電所が売電を開始し、平成 28 年 1 月には山形県最上町において発電出力 1,000 k w/h 発電所を導入した。 			